



ニュースレター

SOCIETY FOR INFORMATION DISPLAY

日本支部

第19号

発行元：SID日本支部

発行責任者：苗村 省平

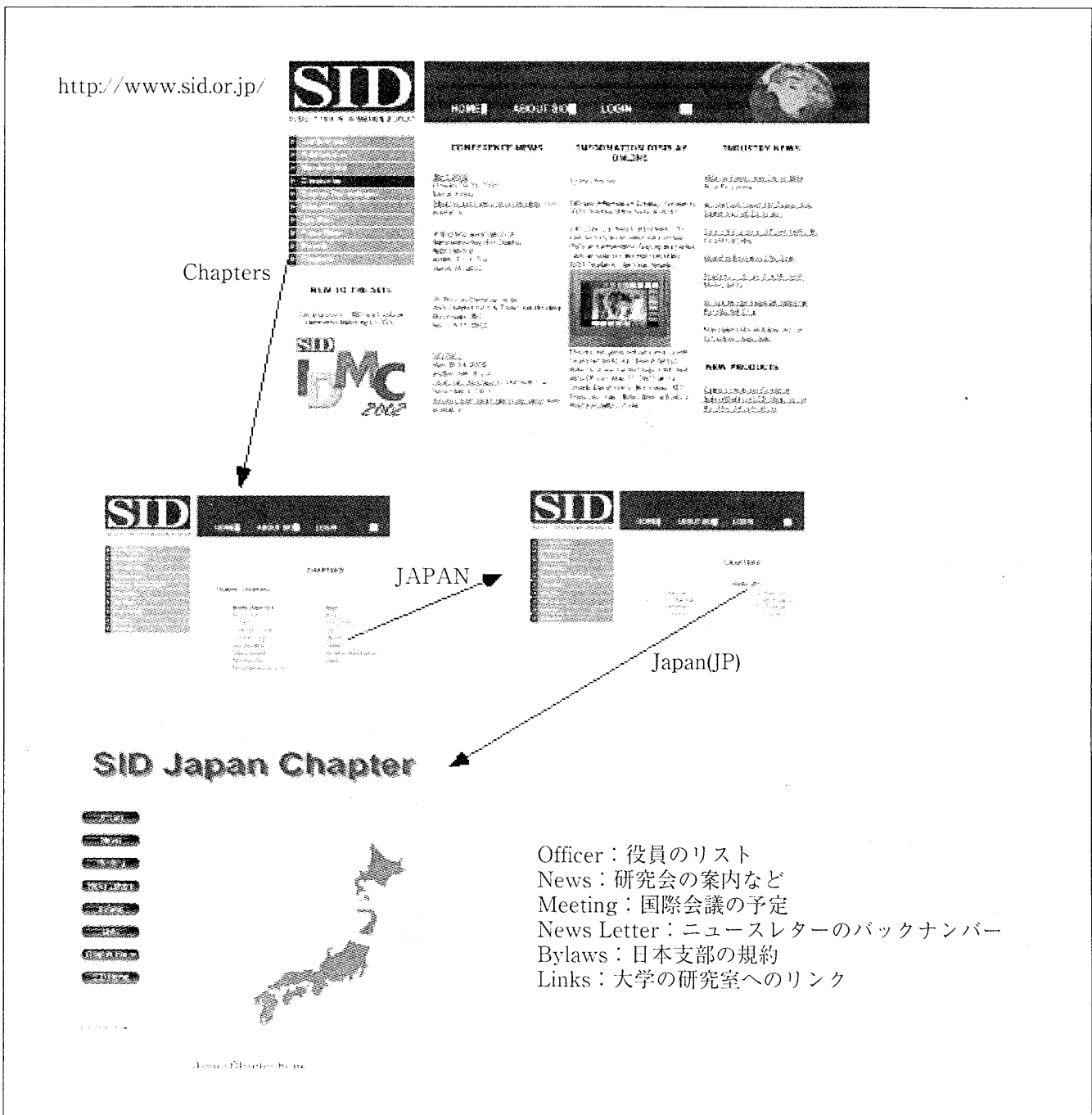
発行日：2002年1月20日

SID本部および日本支部のホームページのご案内

SID日本支部のホームページ（HP）を開設いたしました。支部のHPのアクセス方法、会員情報の更新方法、本部のHPの内容を紹介いたします。支部のHPに対する皆様からのご意見をお待ちしております。

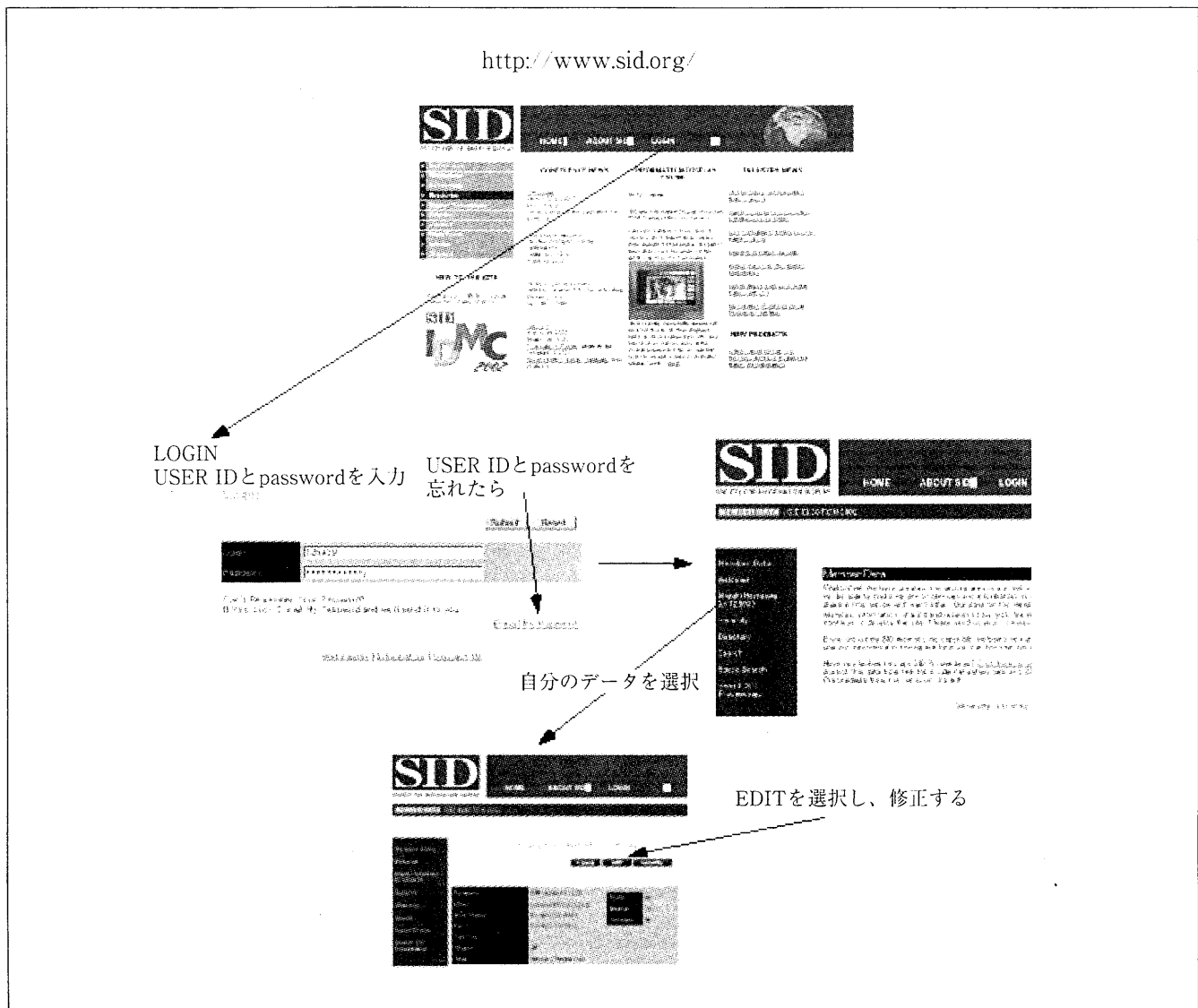
(1) 日本支部のホームページへのアクセス方法

SID日本支部のホームページ、<http://www.sid.org/japan/>を直接アクセスするか、SID本部のホームページ(<http://www.sid.org/>)のTOPページから、Chapters、JAPAN、Japan(JP)と選択する。



(2) 自分の会員情報の修正方法

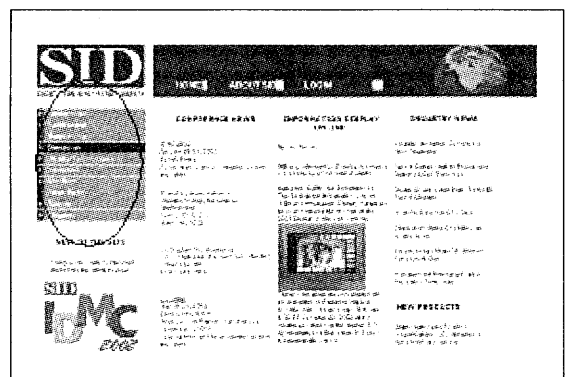
SID本部のTOPページから、LOGIN、USER ID、Password入力、個人データ選択、EDITとたぐる。USER IDとPasswordは本部からすべての会員に郵送されている。不明な場合は、メールで問い合わせる。



(3) SID本部ホームページの紹介

本部のホームページには、Display関連の情報が豊富に掲載されています。下記にTOPページ左メニューの内容の一部をご紹介します。皆様、有効にご活用ください。

- Conferences：Display関連の会議の開催日時、連絡先、リンク
- Publications：SID, IDRCのProceedings、J.SIDのデータベース
- Directories：会員の検索 LOGINしないと見られません。
- Display Technologies：USの特許検索、Display関連の雑誌、大学、企業へのリンク。Displayに特化した部分に直接アクセスできる。



- Press Room：SID関連のトピックス

- Awards：過去の受賞者のリスト

SID日本支部 2002年度執行部構成

2002年1月現在での、SID本部の日本人役員、およびSID日本支部役員の構成と役割をご紹介します。

SID本部日本人役員

- SID Executive Committee(Secretary)：御子柴 茂生 (電通大)
- SID Standing Committees(Academic)：内池 平樹 (佐賀大)
- SID Directors(Japan)：前田 誠(ソニー)

SID日本支部役員

役員はExecutive Committeeの承認のもとに、下記の各種委員会や主幹 (Chief Staff) の協力を得て、支部の事業を遂行します。

- 支部長：苗村 省平 (メルクジャパン)
文字通り、日本支部の舵取り役です。SID日本支部は映像情報メディア学会の情報ディスプレイ研究会、電子情報通信学会の電子ディスプレイ研究会などの諸団体とともに、日本におけるディスプレイコミュニティを構成しています。主な活動は、IDWの運営支援、SID、IDW報告会などの他学会と共同での各種研究会の運営などがあります。
- 副支部長：下平 美文(静岡大)
支部長の支援と共に日本支部が主催する研究会、行事などを企画します。昨年は、日本支部独自の活動としてIDWチュートリアルを開催いたしました。
- 庶務幹事：奥村 藤男 (NEC)
日本支部の委員会の運営、本部への報告資料作成、Awardの推薦依頼などを行っています。
- 会計幹事：土屋 譲 (NHKエンジニアリングサービス)
会員情報の管理、会費の徴収、名簿の作成、各種委員会の支払いなどを行っています。
- 庶務幹事補佐：長谷川雅樹 (日本アイビーエム)
ニュースレターを発行し、支部会員および年3回開かれるSID本部のBoard MeetingでBoard Memberの方々に配布しています。
- 会計幹事補佐：金子 好之 (日立)
会計幹事の支援、会員へのメールによる情報配信などを行っています。

常設委員会

- Executive Committee(通称、コア委員会)
支部の各種事業を指揮・監督します。日本支部ダイレクタと支部役員6名の計7名が投票権をもつメンバーです。今年度は他に8名の正会員に委員を委嘱中です。
- 評議委員会
年2回の評議委員会を開催して、SIDの各種Awardの推薦を審議するなど、日本支部の活動を議論します。今年度は47名に委員を委嘱中です
- メンバーシップ委員会：土屋 会計幹事
会員情報の更新、管理、本部への報告などを行います。
- プログラム委員会：下平 副支部長
日本支部主催の行事を企画します。

主幹(Chief Staffs)

- Chief Staff of DYA(Display of the Year Award)：苗村 支部長
SIDのDisplay of the Year Awardの推薦候補を取りまとめます。
- Chief Staff of Honors & Awards：苗村 支部長
SIDの各種表彰者を推薦します
- Chief Staff of Chapter Bylaws：奥村 庶務幹事
日本支部の規約の改正を取りまとめます。
- Chief Staff of Home Page：奥村 庶務幹事、長谷川 庶務幹事補佐
日本支部のホームページの更新、管理を行います。

以上の役員、コア委員会委員、評議委員会委員、各主幹によってSID日本支部が運営されています。日本支部の活動に対する皆様からのご意見、ご要望をお待ちしております。

SID日本支部学生会員支援制度の対象となる会議（2002年度）

SID日本支部では、下記のような学生会員への成果発表旅費の支援を行っています。今年度、補助の対象となる会議は、ASID'02（9月2 - 4日、Singapore）とIDRC'02（EuroDisplay）（10月1 - 4日、France）です。学生会員の方は、奮ってご応募ください。

SID日本支部学生会員への成果発表旅費支援制度

2000年6月12日施行

2000年12月21日改訂

- 1) 制度の目的：SID日本支部の健全な発展とSID日本支部の学会活動の活性化を図る事を目的に、SID及びSID日本支部主催（共催を含む）学会（会合）での成果発表を行う学生会員の参加に必要な旅費を一部支援する。
- 2) 対象学会・会議名：SID及びSID日本支部が主催・共催する申請者の居住国以外で開催される下記学会：ASID・IDRC、及び下記選考委員会が必要と認めた学会・会議。
- 3) 旅費補助額：補助額は、学生員が実際に必要とする旅費を超えない範囲とする。
- 4) 補助の対象：旅費として、宿泊費を含む事ができる。
- 5) 対象学生：上記対象学会にて研究開発報告（含口頭発表）を行うSID日本支部に所属する学生会員。
- 6) 対象学生の選考：下記選考委員会において対象学生員の選定を行うこと。
- 7) 選考委員会：日本支部役員及び支部長が委嘱する適当数の正会員とで構成され、半数の出席により、会は成立するものとする。ここで、支部役員とは、支部長・副支部長・会計幹事・同補佐・庶務幹事・同補佐とする。
- 8) 申し込みと日限：制度適用を希望する学生名、連絡先（住所・電話等）等を明記した申請書を、指導教官等の推薦状を添付し、庶務幹事宛申請する。規定会合の開始日から逆算し30日前を持って締め切るものとする。
- 9) 支払い（代理受理の禁止）：支援費用は、当該学会開催中に、本人を確認できる学生証等の提示を以って手渡される。代理は認めない。
- 10) 権利の放棄：規定会合期間中に受領の申し出の無かった対象者は、権利を放棄したものとみなす。
- 11) 多重受給の禁止：他にSIDシンポジウム、或いは他のSID支部の旅費支援制度を受けている学生は本制度適用外とする。
- 12) 氏名の公表：本支援制度の適用を受けた学生の所属・氏名・成果題目等は、適宜支部出版物等で公表する。
- 13) 成果物発表のプライオリティ：本支援制度の適用を受けた論文の刊行物としての発表の場としては、SID関連出版物を第一優先とするよう求め、制度適用時にその旨確認する。

以上

編集後記

日本支部のHPが開設されました。これから内容を充実させ、皆様の研究、仕事に役立てるようにしたいと思います。また、HP開設に伴いニュースレターの役割も変わります。即時性のあるHP上の情報と紙を介した情報を切り分けて、それぞれ有効に活用したいと思います。

編集：長谷川雅樹（日本アイビーエム）

電話：046-215-4947、FAX：046-273-7413

e-mail hasegawa@trl.ibm.co.jp